

都島区将来ビジョンについて

～将来ビジョン2030骨子案～

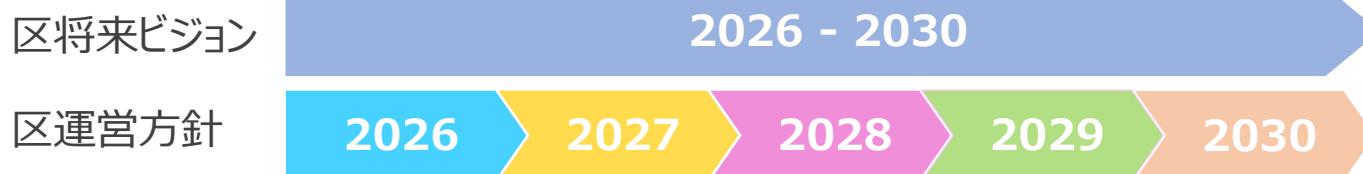
区将来ビジョンとは

区長が区内の基礎自治行政を総合的に推進していく上で、区のめざすべき将来像、その実現に向けた施策展開の方向性などをとりまとめ、区民の皆様に明らかにするものです。

令和7年度末で現ビジョンの適用期間が終了することから、都島区を取り巻く環境変化や現在の課題を踏まえ、将来ビジョンを改訂いたします。

区将来ビジョン2030の計画期間

概ね5年とし、2026年度から2030年度末までの、施策展開の方向性などを示します。



区将来ビジョンの単年度のアクションプランとして、区運営方針を毎年度策定します。

都島区では、<ニア・イズ・ベター>の考え方のもと、地域福祉を推進するための中心的な計画として「都島区地域福祉ビジョン」を2025年に策定していますが、区将来ビジョンはこれらの計画・プランと相互に補完するものです。

また、将来ビジョン2030の別冊として、まちの長期的な変化に対応し、より戦略的に新たな都市イメージやまちの魅力創出、育成、醸成等につながる施策・事業に多面的に取り組み、長期的な視点での区の将来像を示す「まちづくりビジョン2040」を策定します。

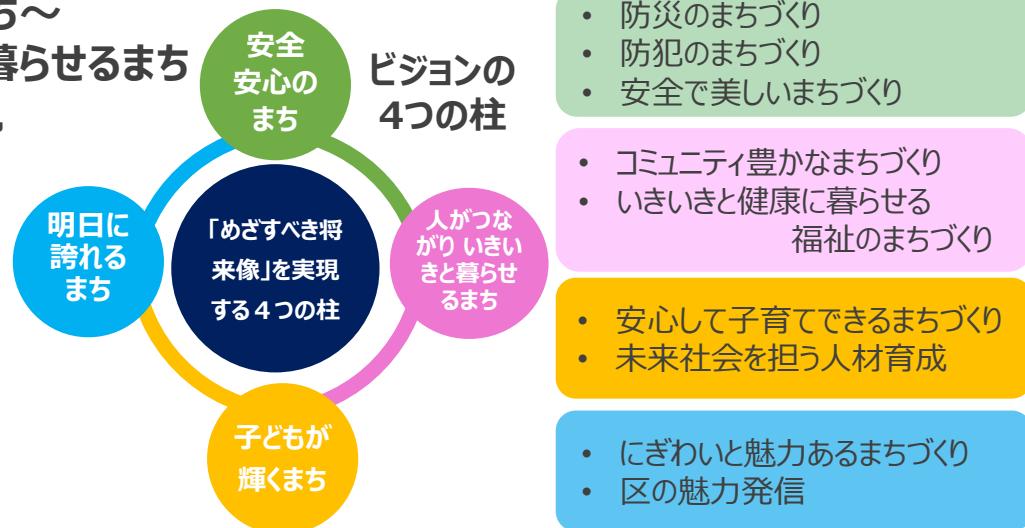
めざすべき将来像 ～みんなで未来をひらくまち～

「安全・安心のまち、人がつながり いきいきと暮らせるまち 子どもが輝くまち、明日に誇れるまち」の実現

都島区将来ビジョン2030では、目指す将来の姿として「安全・安心のまち、人がつながりいきいきと暮らせるまち、子どもが輝くまち、明日に誇れるまちの実現」を掲げています。

ビジョンの4つの柱がそれぞれにリンクし、相互に補完し合いながら、持続可能なまちづくりを進めています。

【めざすべき将来像】



●安全・安心のまち

- ・全区民が災害の備えをし、助け合って避難行動できる状態。
- ・全区民が防犯を意識し、犯罪を抑止する環境が整っている状態。
- ・ごみのポイ捨てや放置自転車が減少し、環境に優しく、誰もが安全に通行ができる状態。

取組1 安全・安心のまち

- 1-1 防災のまちづくり
- 1-2 防犯のまちづくり
- 1-3 安全で美しいまちづくり

●人がつながり、いきいきと暮らせるまち

- ・これまで培われてきた人と人の「つながり」や「きずな」を礎にしながら、新たな生活様式を踏まえつつ、あらゆる世代が生涯学習や地域活動への参加・参画による「まなび」を通してつながりを育成し、持続的に地域コミュニティが活性している状態。
- ・地域に福祉の身近な相談窓口があり、地域住民がお互いに見守り活動を行うことにより、安心して生活できる状態。また、区民がいきいきと健康で生活することができる状態。

取組2 人がつながり、いきいきと暮らせるまち

- 2-1 コミュニティ豊かなまちづくり
- 2-2 いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり

●子どもが輝くまち

- ・授乳や育児について相談しやすい環境が整い、育児不安が解消され、いきいきと健康に暮らせる状態。
- ・子どもや子育て世帯がライフステージに応じた支援を受けることで、子どもの笑顔が輝き、子育てに伴う喜びが実感できる状態
- ・経済状況や家庭環境に左右されることなく、すべての子どもの可能性が最大限活かされる状態。

取組3 子どもが輝くまち

- 3-1 安心して子育てができるまちづくり
- 3-2 未来社会を担う人材育成

●明日に誇れるまち

- ・三方を川に囲まれた都島区の恵まれた自然環境、立地、歴史文化などの特色を活かした地域の活性化が図られ、まちにぎわいと魅力が高まり、区民が誇りを持ち、住み続けたいと思うとともに、多くの人々が訪れたい、住みたいと思う状態。
- ・さまざまな媒体を通して、暮らしに関する情報や都島区の魅力を発信し、区内外に届けることで区民や来街者等が関心を持ち、都市イメージの向上が図られている状態。

取組4 明日に誇れるまち

- 4-1 にぎわいと魅力あるまちづくり
- 4-2 区の魅力発信

めざすべき将来像

「安心のまち、人がつながるまち、 明日に誇れるまち」の実現

防災・防犯・安全で美しいまちを基盤として、幅広い世代の区民がつながり、助け合ってまちづくりを進めることで、都島の恵まれた地域資源を活かした明日に誇れるまちをめざします。

【めざすべき将来像】

●安全・安心のまちづくり

- ・全区民が災害の備えをし、避難行動できる状態。
- ・全区民が防犯を意識し、街頭における犯罪を抑止する環境が整っている状態。
- ・ごみのポイ捨てや放置自転車が減少し、喫煙マナーが守られるなど、環境に優しく、誰もが安全に通行ができる状態。

●人と人がつながり、助け合うまちづくり

- ・これまで培われてきた人と人との「つながり」や「きずな」を礎にしながら、若い世代やマンション住民など、より幅広く人と人がつながり、身近な地域の中で生活課題の解決に取り組むなど、地域コミュニティが活性している状態。
- ・地域に福祉の身近な相談窓口があり、地域住民がお互いに見守り活動を行うことにより、安心して生活できる状態。また、区民がいきいきと健康で生活することができる状態。
- ・母乳・授乳や育児について相談しやすい環境が整い、育児不安が解消され、いきいきと健康に暮らせる状態。また、子育て世代の保護者が、身近なところから支援を受け、子育てを楽しいと感じることができる状態。

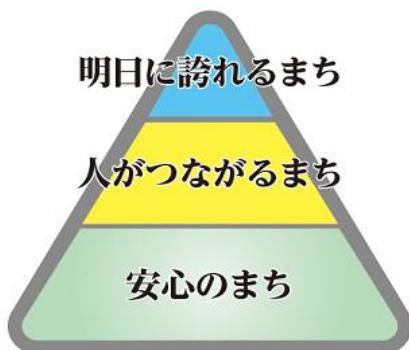
●明日に誇れるまちづくり

- ・まちの魅力が高まり、区民が誇りを持ち、住み続けたいと思うとともに、多くの人々が訪れたい、住みたいと思う状態。
- ・経済状況や家庭環境に左右されることなく、すべての子どもの可能性が最大限活かされる状態。

●区役所力の強化

- ・多様な区民の意見やニーズを適切にとらえ、それらを踏まえた説明責任が果たされるよう、区政に関する情報が区民全体に着実に届けられている状態。
- ・施策や事務事業の企画・計画の段階から評価の段階に至る全てのプロセスにおいて、区民の参画を得ながら、区の特性や地域実情に即した区政が運営される、区民主体の自治が実現している状態。また、区役所が、区民に身近な総合行政の拠点として、信頼されている状態。
- ・区役所が、区民をはじめ来庁者にとって快適で満足できる場所となるとともに、区役所業務の運営について、区民の視点から納得していただける状態。

ビジョンの3つの柱



区役所力の強化

- ・魅力あるまちづくり

- ・未来の都島を担う人材育成

- ・コミュニティ豊かなまちづくり

- ・いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり

- ・安心して子育てできるまちづくり

- ・防災のまちづくり

- ・防犯のまちづくり

- ・安全で美しいまちづくり

- ・区民の声が区政に反映される仕組みづくり

- ・区民が満足・納得できる区役所運営

取組1 安全・安心のまちづくり

- 1-1 防災のまちづくり

- 1-2 防犯のまちづくり

- 1-3 安全で美しいまちづくり

取組2 人と人がつながり、助け合うまちづくり

- 2-1 コミュニティ豊かなまちづくり

- 2-2 いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり

- 2-3 安心して子育てできるまちづくり

取組3 明日に誇れるまちづくり

- 3-1 魅力あるまちづくり

- 3-2 未来の都島を担う人材育成

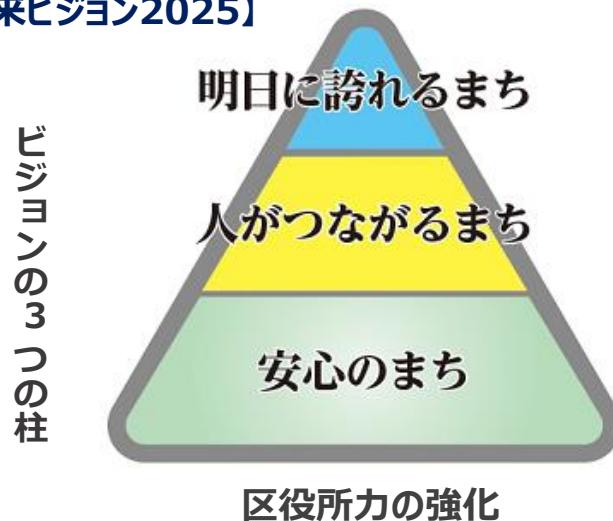
取組4 区役所力の強化

- 4-1 区民の声が区政に反映される仕組づくり

- 4-2 区民が満足・納得できる区政運営

将来ビジョン2030策定に向けて～ビジョン2025からの主な変更点～

【将来ビジョン2025】



取組1 安全・安心のまちづくり

- 1-1 防災のまちづくり
- 1-2 防犯のまちづくり
- 1-3 安全で美しいまちづくり

取組2 人と人がつながり、助け合うまちづくり

- 2-1 コミュニティ豊かなまちづくり
- 2-2 いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり
- 2-3 安心して子育てできるまちづくり

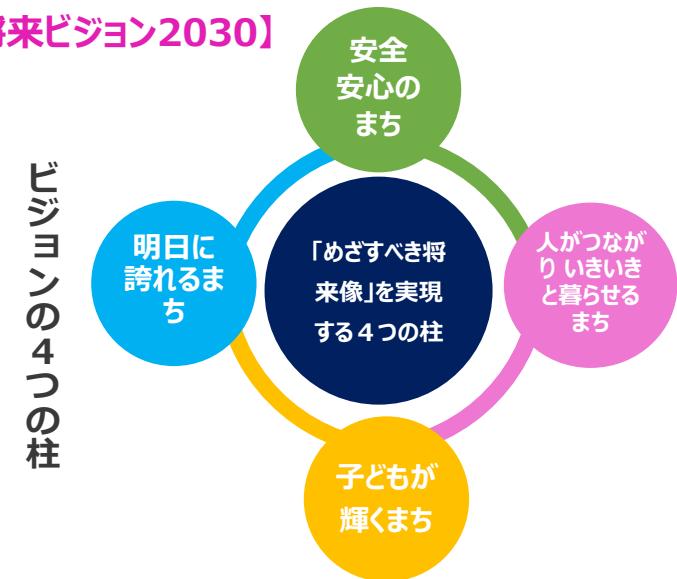
取組3 明日に誇れるまちづくり

- 3-1 魅力あるまちづくり
- 3-2 未来の都島を担う人材育成

取組4 区役所力の強化

- 4-1 区民の声が区政に反映される仕組づくり
- 4-2 区民が満足・納得できる区政運営

【将来ビジョン2030】



取組1 安全・安心のまち

- 1-1 防災のまちづくり
- 1-2 防犯のまちづくり
- 1-3 安全で美しいまちづくり

取組2 人がつながり、いきいきと暮らせるまち

- 2-1 コミュニティ豊かなまちづくり
- 2-2 いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり

取組3 子どもが輝くまち

- 3-1 安心して子育てができるまちづくり
- 3-2 未来社会を担う人材育成

取組4 明日に誇れるまち

- 4-1 にぎわいと魅力あるまちづくり
- 4-2 区の魅力発信

常に実践すべき区役所運営の基本理念であり、すべての政策に通じる基盤であることから、新ビジョンでは独立した柱としてではなく、理念としてその重要性を明記し、引き続き区政運営に反映させてまいります

将来ビジョン2030策定に向けて～策定スケジュール～（案）

